

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	新たな森林管理システム担い手育成事業費								予算主管課		林業政策課			
	事 業 概 要	市町が森林所有者から委託を受け森林を管理する「新たな森林管理システム」に取り組む市町に対し、森林環境譲与税を活用して担い手確保対策や森林情報の提供により支援を行う。								始期		2019			
										終期					
	K P I	新たな森林管理システムの担い手（個人・事業体・市町職員）数													
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	82 人		目標値	82 人		目標値	110 人		目標値	120 人	
		実績値	人	実績値	99 人		実績値	107 人		実績値	90 人		実績値	人	
		ストック /フロー	フロー	達成率	120.73 %		達成率	130.5 %		達成率	81.8 %		達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	130129 千円		最終現計 予算額	93568 千円		最終現計 予算額	98874 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	129216 千円		決算額	90732 千円		決算額	93648 千円		決算額	千円	
					繰越額	千円		繰越額	千円						
					不用額	5226 千円		不用額	千円						
	7 年 度	要因分析	要因 新たな森林管理システム運営者となる市町職員の異動が昨年度より少なく、同システム運営者育成事業による研修への参加者が減少した。												
			総括												
		見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は概ね達成できているが、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは概ね目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	森林整備担い手確保育成対策事業費								予算主管課		林業政策課			
	事 業 概 要	森林整備担い手対策基金の運用益を活用し、担い手の確保・育成を図るための効率的林業経営に資する経費の一部を補助する。								始期		1993			
										終期					
	K P I	安全、育成、福利厚生が向上した延林業従事者数													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	960 人		目標値	960 人		目標値	960 人				
		実績値	1017 人		実績値	925 人		実績値	984 人		実績値	人			
		ストック /フロー	フロー		達成率	96.4 %		達成率	102.5 %		達成率	109.5 %			
		コ ス ト		最終現計 予算額	25671 千円		最終現計 予算額	25672 千円		最終現計 予算額	25932 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	25520 千円		決算額	25634 千円		決算額	25872 千円		決算額	千円	
										繰越額	千円		繰越額	千円	
							不用額	60 千円		不用額	千円				
	7 年 度	要因分析	要因												
			総括												
		見直し方向性	維持	7年度実績は目標達成により成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは概ね目標数値並みを達成することが見込まれることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	フォレスト・マイスター養成支援事業費							予算主管課	林業政策課	
	事 業 概 要	林業技術者や作業管理者等の養成研修を行い、森林を適正に管理し林業生産活動を継続するための人材を育成する。							始期	2008	
									終期	2029	
	K P I	高度な技術を習得した林業従事者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	38 人	目標値	38 人	目標値	40 人	目標値	人
		実績値	31 人	実績値	39 人	実績値	35 人	実績値	47 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	102.63 %	達成率	92.1 %	達成率	117.5 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	26950 千円	最終現計 予算額	14804 千円	最終現計 予算額	14950 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			23081 千円	決算額	13440 千円	決算額	14385 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	565 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIの目標達成は概ね可能と考える。ただし、本事業は技術者受入れに上限があるため、大幅な増加はなく、現状維持が適当と考える。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	林業普及指導事業費						予算主管課		林業政策課			
	事 業 概 要	林業の持続的かつ健全な発展等に資するため、林業普及指導員が森林所有者等に接し、 技術や知識の普及と森林・林業・木材産業に関する指導等を行う。						始期		1950			
								終期					
	K P I	森林所有者、林業従事体、市町、森林組合等に森林整備方法等を指導支援した延人数											
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	17800 人		目標値	19400 人		目標値	19400 人		
		実績値	18244 人		実績値	18464 人		実績値	19610 人		実績値	22230 人	
		実績値	18244 人		実績値	18464 人		実績値	19610 人		実績値	22230 人	
		ストック /フロー	フロー		達成率	103.7 %		達成率	101.1 %		達成率	114.6 %	
	コ ス ト		最終現計 予算額	11429 千円		最終現計 予算額	10708 千円		最終現計 予算額	8946 千円		最終現計 予算額	千円
決算額			10881 千円		決算額	10086 千円		決算額	8670 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円			
						不用額	276 千円		不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	例年、概ね目標達成しており、8年度以降も7年度同様の現場ニーズに対応することが想定されることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	スマート林業人材育成研修事業費								予算主管課		林業政策課				
	事 業 概 要	ICT等のDX技術を活用した施業の効率化を図るため、林業DXに関する研修を実施し、スマート林業を実現する人材を育成する。								始期		2023				
										終期		2025				
	K P I	スマート林業技術者の育成人数														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	50 人		目標値	100 人		目標値	160 人		目標値	人		
		実績値	人		実績値	46 人		実績値	110 人		実績値	179 人		実績値	人	
		ストック /フロー	ストック		達成率	92 %		達成率	110 %		達成率	111.9 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	12560 千円		最終現計 予算額	3727 千円		最終現計 予算額	3655 千円		最終現計 予算額	千円	
					決算額	9915 千円		決算額	3172 千円		決算額	3489 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円					
							不用額	166 千円		不用額	千円					

7 年 度	要因分析	要因									
		総括 5年度から3カ年事業を実施し、目標のスマート林業技術者160人を超える技術者を育成することができた。今後もますます林業の現場でスマート林業技術者が必要となることから、引き続きフォレスト・マイスター養成支援事業により、スマート林業技術者の育成を行うこととしている。									
	見直し方向性										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	新規林業就業者育成事業費							予算主管課	林業政策課	
	事 業 概 要	林業への新規就業者を確保するため、就業相談会及び事業体向けセミナーの開催、外国人就業者の雇用に対する支援を行うとともに、就業環境の実態調査を行う。							始期	2022	
									終期	2026	
	K P I	新規林業就業者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	60 人	目標値	60 人	目標値	65 人	目標値	65 人
		実績値	人	実績値	65 人	実績値	42 人	実績値	45 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	108.3 %	達成率	70 %	達成率	69.2 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	2775 千円	最終現計 予算額	4328 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	千円	決算額	2745 千円	決算額	3711 千円	決算額	千円
								繰越額	千円	繰越額	千円
								不用額	617 千円	不用額	千円

7 年 度	要因分析	要因 ウッドショック後の木材価格の低下により事業請負数が減少したことから、新規雇用を控える事業体が増えた可能性がある。									
		総括									
	見直し方向性	改善	本事業は、KGI達成のために不可欠な事業であり、7年度は目標達成できなかったが、6年度は達成できており、令和8年度予算の執行に際しては、人材確保に向けて関係団体と協力して周知の手法等検討する。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	移住者林業就業促進事業費（東予）								予算主管課		林業政策課			
	事 業 概 要	東予地域における林業の担い手不足が顕著であることを受け、移住検討者の林業に対する関心を高めるとともに、訪問・相談件数を増やすことで林業の担い手確保を図る。								始期		2024			
										終期		2026			
	K P I	移住に係る林業就業相談件数													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	0 件		目標値	120 件		目標値	120 件				
		実績値	20 件		実績値	件		実績値	131 件		実績値	件			
		ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	109.2 %		達成率	113.3 %			
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	1561 千円		最終現計 予算額	1278 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	1317 千円		決算額	1269 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円				
							不用額	9 千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	6，7年度KPIの実績はほぼ想定通りの成果が出ていることや、4組が東予地方に移住・林業就業したことから、8年度の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	林業就業者技能向上事業費						予算主管課	林業政策課		
	事 業 概 要	林業災害の発生を低減し、離職者の減少を図るため、国が制度化した林業技能検定を活用し、林業就業者の技術向上に係る支援を行うとともに、林業事業体の労働安全意識の底上げに向けた研修を実施する。						始期	2025		
								終期	2027		
	K P I	林業現場における死傷災害発生件数									
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	人	目標値	人	目標値	27 人	目標値	22 人
		実績値	人	実績値	人	実績値	人	実績値	26 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	117.4 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	3405 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			千円	決算額	千円	決算額	3397 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	8 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度は目標達成したところであり、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9 当初

事 項	林業就業促進総合対策プログラム事業費（南予）										予算主管課		林業政策課		
事 業 概 要	南予地域における林業就業者が大幅に減少していることから、高校生や移住希望者等を対象とした林業体験プログラムを開催し、林業の魅力を発信することで林業の担い手確保を図る。										始期		2025		
											終期		2027		
K P I	南予地域における新規林業就業者数														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	人/年		目標値	人/年		目標値	28 人/年		目標値	28 人/年		
	実績値	人/年		実績値	人/年		実績値	人/年		実績値	26 人/年		実績値	人/年	
	ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	92.9 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	1300 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	千円		決算額	1225 千円		決算額	千円	
										繰越額	千円		繰越額	千円	
										不用額	75 千円		不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因 高校生の林業体験等を行うことで、例年並みの人材は確保できたが、人口減少の更なる進行が新規就業者数の伸び悩みに影響を及ぼしている可能性がある。											
		総括											
	見直し方向性	維持	R7の目標を概ね達成できており、引き続き事業を実施することで事業の認知度もあがり、目標の達成と成果の向上が期待できると考えている。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。